



Hitomi Nakamura Hichiriki Recital "Reed Wind" no.7 Hichiriki x Voice

葦の風

中村仁美リサイタル
no.7

箏篳 × 声

増本伎共子 作曲

古代歌謡の旋律によるパラフレーズ [2004]

Kikuko Masumoto (1937-): Paraphrases after the Ancient Japanese Court Songs

三宅榛名 作曲

とき見るごとに ~3管の悲篳のために~ [1999]

Haruna Miyake (1942-): The Change of Time for 3 hichirikis

山本和智 作曲

揺らぐカタバシス ~箏篳ソロのための~ [中村仁美委嘱 初演]

Kazutomo Yamamoto (1975-): Swaying Catabasis for hichiriki solo
commissioned by Hitomi Nakamura

雅楽古典曲

蘇莫者 音取・序・破

Somakusha no Netori, Jo and Ha (Gagaku traditional)

高橋久美子 潤色・作曲

音とコトバで綴る

「西遊記」~笙、箏篳、龍笛奏者による~ [中村仁美委嘱 初演]

Kumiko Takahashi (1965-): "Journey to the West"
spun by sho, hichiriki, ryuteki, voices, and others
commissioned by Hitomi Nakamura

●出演 中村仁美 [箏篳・声ほか]

●共演 中村香奈子 [龍笛・声ほか]

中村華子 [笙・声ほか]

鈴木絵理 [箏篳・声]

國本淑恵 [箏篳・声]

2021

7月8日(木)

19:00開演(18:30開場)

19:00, Thursday, 8 July 2021
Suginami Koukaidou Small Hall

杉並公会堂小ホール

(〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15 TEL:03-3220-0401)





葦の風

中村仁美リサイタル
no.7

箏篳×声

箏篳の音は人の声と似ている
雅楽を奏でる朗々とした声
葦と竹の管を通り抜ける息の声
うたと寄添う箏篳の声
歌になり替わる箏篳の声
物語を紡ぐ声と 交差する楽器たち
如意管とも呼ばれた箏篳の
自在な声をお楽しみください

中村仁美 Hitomi Nakamura

雅楽全般を故芝祐靖氏、箏篳・箏・左舞などを大窪永夫氏、古代歌謡などを豊英秋氏他に学ぶ。東京芸術大学音楽学修了。雅楽演奏団体「伶楽舎」のメンバーとして古典、現代作品を演奏する他、「雅楽三昧中村さんち」、「雅楽トリオ千歳」などのユニットでの活動や、ソロ奏者としても活躍。

洋楽、邦楽、舞踊、演劇や書など様々なジャンルの芸術家と共演し、国内各地の他、北米、ヨーロッパの音楽祭での演奏、コロムビア大学雅楽アンサンブルの指導など海外での活動も多い。リサイタルシリーズ「葦の声」、「葦の風」の中で、箏篳ソロ曲・アンサンブル曲を多数委嘱初演しており、その成果をCD「ひちりき萬華鏡」、「胡笳の声」(ALM) に収録した。2010年松尾芸能賞新人賞を受賞。

国立音楽大学、沖縄県立芸術大学非常勤講師。
<https://hitomi3.jp>



中村香奈子



中村華子



鈴木絵理



國本淑恵

Hitomi Nakamura Hichiriki Recital "Reed Wind" no.7 Hichiriki×Voice

増本伎共子 Kikuko Masumoto ●桐朋学園大学作曲理論学科卒業。作品にフルート・ソロのための「乱声」、創作歌劇「浅茅ヶ宿」(1986年度文化庁舞台創作作品奨励特別賞受賞)、聲明家のための「いろは幻想」、「嬉遊楽～雅楽鑑賞入門～」、「博雅の生まれた日に…」など。著書『雅楽入門』(2010年音楽之友社)、CD「いろは、さまざま、ところどころ」。

三宅榛名 Haruna Miyake ●作曲家・ピアニスト。ジュリアード音楽院作曲科卒。リンカーン・センター〈新ホール〉こけら落しに作品を委嘱される。オーケストラから邦楽器におよぶ作品を書き、ピアニストとしてはクラシックから即興演奏に至る広分野で活動が続ける。作品に「弦楽オーケストラの詩曲」(ベンジャミン賞)、「滅びた世界から」(国立劇場委嘱)など。CDに「空気の音楽」(コジマ録音)など。

山本和智 Kazutomo Yamamoto ●独学で作曲を学ぶ。管弦楽、室内楽、独奏曲、エレクトロニクス作品、映画音楽など作曲活動は広範にわたる。2020年に発表した「浮かびの二重螺旋木柱列」(サントリー芸術財団委嘱)は、2人のマリニスト、ガムラン、オーケストラという大規模な作品で大きな注目を集めた。2009年より「特殊音楽祭」をプロデュース。

高橋久美子 Kumiko Takahashi ●クラシック、邦楽、舞台、映像音楽等ジャンルを超えた作曲活動を国内外で行う。また邦楽曲はその楽器を所有し習得してから創るというスタイルをとっている。作曲を田辺恒弥氏に師事。作曲家グループ〈邦楽2010〉代表、日本音楽集団団員。平成30年度文化庁芸術祭レコード部門優秀賞受賞CD「解体新譜」(邦楽ジャーナル)。

2021. 7. 8 (木) 19:00開演 (18:30開場) 杉並公会堂小ホール

● チケット (全席自由) 前売 3,500円 当日 4,000円

● チケット取扱い、e+ イープラス <https://eplus.jp/> (発売4月5日)

● お問合せ ブルーシート
info@b-sheet.jp Tel. 070-4123-4772 (電話受付時間:平日14時～17時)

主催/中村仁美 マネジメント/ BLUESHEET



●お客様へのお願い

本公演は、新型コロナウイルス感染拡大防止策をとって開催いたします。今後のコロナ感染拡大状況によって客席数等を変更する可能性があることを、なにとぞご理解下さい。ご来場の際はマスクの着用、手指消毒、検温、会話を控える等、感染防止にご協力下さいますようお願い申し上げます。(会場、コンサートに関する最新情報は各ウェブサイトでご確認ください。)